

町の無料相談

相談種類	日にち	時間	相談場所	申込み・問合せ	
法律相談	弁護士	2/13(火)、26(月)	13:30 ~ 16:00	役場会議室	役場総務課 ☎ 313 (要予約)
	行政書士	2/21(水)	10:00 ~ 15:00	役場会議室	役場総務課 ☎ 313
人権・行政相談	2/8(木)	13:30 ~ 16:00	役場会議室	役場総務課 ☎ 313	
入間西障害者相談支援センター出張相談会	奇数月の第一水曜日	10:00 ~ 12:00	保健センター	役場福祉課 ☎ 116・117 ☎ 049(295)2126	
成人健康相談	2/6(火)	9:30 ~ 11:30	役場町民ホール	保健センター ☎ 049(294)5511	
電話健康相談	平日	9:00 ~ 17:00	保健センター ☎ 049(294)5511		
もの忘れ相談会	毎月第3木曜日	10:00 ~ 12:00	中央公民館	地域包括支援センター ☎ 049(295)2112 ☎ 126・127	
子育て相談 なんでも話してみよう	2/9(金)	10:00 ~ 11:00	役場相談室	子育て支援センター ☎ 049(294)4820	
	2/23(金)		子育て支援センター		
教育相談	平日	10:00 ~ 16:30	教育センター ☎ 049(295)2525	(電話相談可)	
心配ごと相談	毎週水曜日	10:00 ~ 12:00	社会福祉協議会(ウィズもろやま内)	☎ 049(295)3111	
消費生活相談	毎週火曜日	10:00 ~ 15:00	役場相談室	役場産業振興課 ☎ 214	
生活困窮者自立相談 ※生活保護受給者以外	平日	8:30 ~ 17:00	アスポート相談支援センター埼玉西部毛呂山出張所 (ウィズもろやま内) ☎ 080-2274-1445		

未来のために 公共施設を考えよう

公共施設等総合管理計画

施設類型ごとの管理に関する基本方針①

「毛呂山町公共施設等総合管理計画」では、町内の公共施設を類型別にし、それぞれについて今後どのような方針で管理していくかを示しています。1月号と2月号の2回に分けて、いくつかの類型を例に挙げて説明していきます。

【学校教育系施設】

学校教育系施設は小・中学校、学校給食センターなどに分けられます。また、小・中学校の児童・生徒数は以下のグラフのとおりです。

小学校の児童数は昭和58年度の約3千600人をピークに減少しています。平成28年度では1千548人であり、平成40年度にはピーク時の約25%にまで減少する見込みです。中学校の生徒数は昭和62年度の約

2千人をピークに減少しています。平成28年度では891人であり、平成40年度にはピーク時の27%にまで減少する見込みです。

施設の割合として、公共施設全体の延床面積の半分以上を学校教育系施設が占めています。建築後30年以上経過している建物も多く、老朽化が進んでいます。

《基本方針》

◆施設の老朽化状況、町の財政事情、児童・生徒数や余剰教室の状況などを勘案して、今後の学校施設のあり方(例：小学校同士の統合、小中一貫教育、余剰教室の活用など)について検討を行い、施設の規模や配置の適正化を図ります。

◆そのうえで、「安全・安心で安定した教育環境」を確保するため、老朽化が進んでいる校舎・体育館等への対策を計画的に進めていきます。

問合せ
役場企画財政課企画係
☎ 049(295)2112 ☎ 322

歴史散歩

第284回

小田原北条氏の
鐘證文

戦国時代の末期、関東一円に勢力を広めていた小田原の北条氏は、緊迫した情勢に追い込まれていました。天正10年(1582)の山崎の戦いで明智光秀を破った豊臣秀吉が、ついに北条氏との対決姿勢をとり始めたのです。

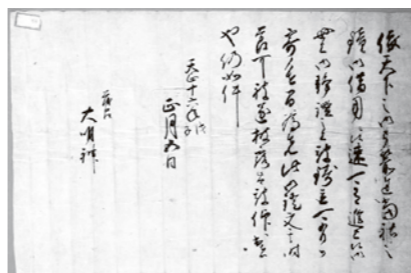
合戦に備え北条氏は、兵士の徴用や兵糧、武器の備蓄を進める一方、武器や鉄砲の弾をつくる金属を得るために各地の寺社に梵鐘の供出を命じました。

その通知の一つが、出雲伊波比神社に伝わる「小田原北条氏の鐘證文」という書状です。書状には

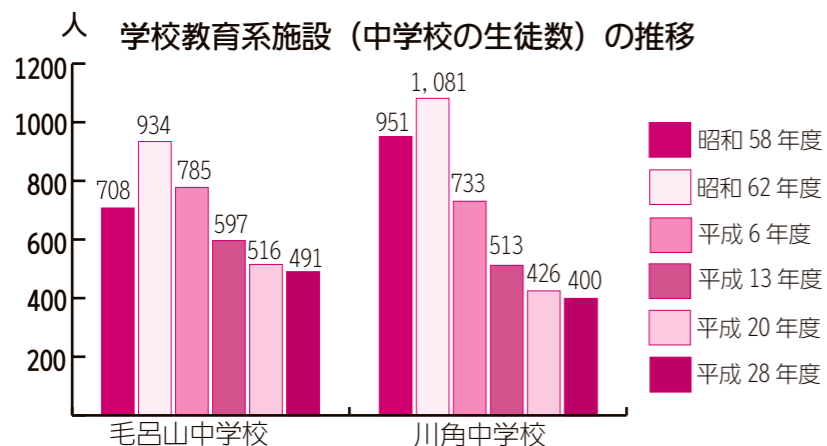
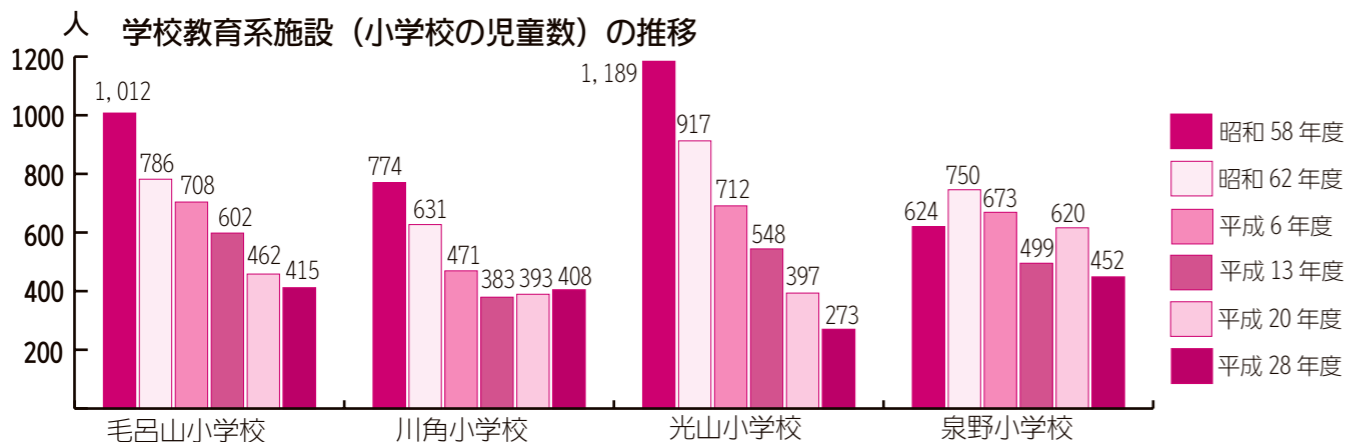
依天下之御弓箭、達当社之
鐘御借用ニ候速可有進上候、御
世上御静謐之上、被鑄立可有御
寄進間、為先此御証文、其時
節可被遂披露旨、被仰出者
也、仍如件
天正十六年戊
正月五日
茂呂
大明神

と記されており、天正16年(1588)1月5日(現在の2月上旬)に茂呂大明神(現在の出雲伊波比神社)に対して、秀吉との対決に備え、梵鐘を供出するように、また合戦の後には梵鐘を鑄立て直して寄進する、と書かれています。北条氏が「天下の御弓箭(大合戦)」と表現するように、天正18年(1590)3月から始まった豊臣軍の侵攻は、推定21万人近い軍勢が東海道、東山道、海路から小田原城に向けて迫ってきました。埼玉県域にあたる北武蔵でも、寄居町の鉢形城やさいたま市の岩槻城、行田市忍城などの北条方の城が豊臣軍と激戦を繰り広げました。

北条軍と豊臣軍の戦いは、小田原城での籠城戦を経て、7月の北条方の降伏によって収束を迎え、北条氏は滅亡しました。そのため、北条氏に供出された茂呂大明神の梵鐘は、ついに返還の約束が果たされることはありませんでした。北条氏の滅亡は、戦国大名が群雄割拠し、し



小田原北条氏の鐘證文
(毛呂山町指定文化財)



児童・生徒数合計の推移 (単位:人)

	小学校	中学校	合計
昭和58年度	3,599	1,659	5,258
昭和62年度	3,084	2,015	5,099
平成6年度	2,564	1,518	4,082
平成13年度	2,032	1,110	3,142
平成20年度	1,872	942	2,814
平成28年度	1,548	891	2,439

【S58、S62は学校基本調査、H6、H13、H20、H28は行政報告書より】